



労務・労働衛生マネジメントセミナー 改正育児休業法の確実な導入とその後の問題点 ～仕事と健康のマネジメントについて Vol.1～



今年度、改正育児休業法が施行され、企業では育児に対して新たなマネジメントが求められた。法律施行後に、企業内ではどのような問題が予想されるのか？また起きているのか？について、「法的側面と労働者の働き方から心身両面の健康影響を、仕事サポートと上司同僚との人間関係」などの実例を踏まえて、

社労士と衛生管理者がディスカッションの中から、労務と労働衛生マネジメントについて、多面的な解決策を導く…

育児休業法の履行、時短へのサポートと業務負荷バランスをどうとるか



育児？それともキャリア？
グループリーダーを辞退、昇進の道は？



育児休業後の復職、時短・子供の病気による早退、妊娠婦の働き方への不満
これまでの良好な人間関係に影、育児の疲れと相まってメンタルヘルスへ

このテーマは、妊娠婦のみならず上司や同僚、配偶者も巻き込んで、社内外で種々の問題を引き起こす。法律の趣旨を鑑みて、現実の問題に働き方による疾病に発展しないための具体的な対策をディスカッションします。今回のVol.1を皮切りにVol.5までシリーズ化。皆様と一緒に考えていきます！

【今回の登場人物…】

- ◆改正育児休業法によって、会社が選んだ施策とは？
- ◆自身も産休を経験した浅川課長…職場をどう管理するのか？
- ◆田川はグループリーダーとしてのキャリアを選ぶのか？
それとも、かわいいわが子の育児を選ぶのか？
- ◆対照的な我孫子と土方。同僚に仕事を頼るのか？
それとも家庭をおろそかに仕事をするのか？
- ◆一見、協力的な職場の同僚。
しかしながら、その本心は…崩れ始める人間関係



✓日時 2026年2月27日(金) 13:30-16:30
(開場13:15)

✓場所 対面(先着順)とZoomのハイブリッド開催
産業貿易センター 横浜市中区山下町2 7F
「改正育児休業法の確実な導入とその後の問題点」

✓演題
✓講師
木月社労士事務所
特定社会保険労務士、国家資格コンサルタント
牧野 裕志(まきの ひろし)
まきの社会保険労務士事務所
特定社会保険労務士、第一種衛生管理者
寺島 満(てらしま みつる)
寺島コンサルタントオフィス
社会保険労務士、第一種衛生管理者、技術士等
✓座長
対木 博一(ついき ひろかず)
日本衛生管理者学会 会長

✓対象 経営層、人事労務、管理職、労働衛生スタッフ他

✓費用 **無料**

✓申込 Google Formからお申込み下さい
<https://forms.gle/hCNeK6uf2pkSgPBZ9>

*Zoom参加者は、申込完了後にご案内します



✓主催 一般社団法人日本衛生管理者学会

✓共催 一般社団法人神奈川県経営者協会

✓カリキュラム

13:30-13:35 開会あいさつ

13:35-14:35 改正育児休業法について

14:35-16:20 「ある職場での育児休業後の諸問題」

～ 講師によるディスカッション

16:20-16:30 質疑応答、閉会あいさつ